

参考資料

平成22年度鎌倉市民意識調査 【事業仕分け結果に対するアンケート】 調査票

【調査の概要】

1. 今回の市民意識調査は、平成22年7月1日現在、鎌倉市に在住の18歳以上の方の中から、2千人を無作為に抽出し、送付させていただきました。
2. この調査では、7月10日に行われた事業仕分けの対象となった事業について、事業ごとに、当該事業の今後の方向性（この事業を「今後廃止するのか」「誰が担うべきか」「続けるにしても改善するのか」「現状維持とするのか」等）について、あなたのお考えを伺わせていただきます。なお、事業仕分けの対象事業数は30事業でしたが、事業仕分け当日の議論の中で、「1-1 市政功労者表彰・頌徳会・名誉市民事業」は、「新春のつどい」「頌徳会」「市政功労者表彰・名誉市民」に分けて評価を行い、「1-3 子ども会館の運営」については「子ども会館」「子どもの家」に分けて評価を行ったことから、今回の調査対象事業数は33事業となります。

【回答方法】

1. 回答票への記入

調査票は1ページから始まります。各事業については、①仕分人と担当職員との間で目的、必要性などについて議論し（議論内容）、②仕分人が5分類に沿って、挙手による評価を行い（仕分人の評価結果）、③コーディネーターの意見も加えた最終的な仕分結果とそれに対する仕分人のコメントが紹介され（仕分人の仕分結果についてのコメント）、仕分結果としてまとめられました。各事業の目的や内容等については、別冊「鎌倉市事業仕分け」（事業仕分け当日の資料）に記載されていますので、そちらも参考に、当該事業の今後の方向性について、あなたのお考えに最も近いものを選んでください。

回答は、**別紙回答票**にご記入ください。

なお、1つの質問に対する回答が複数ある場合には、当該質問に対する回答を無効とさせていただきますので、ご注意願います。

2. 回答票の提出

全ての記入が終わりましたら、同封の返信用封筒（切手貼付不要）に回答票を入れ、封をして、**平成22年8月27日まで**にポストへ投函してください。

【結果の公表】

調査結果については、9月下旬を目途にとりまとめ、報告書を作成し、本市ホームページで公開する予定です。

【その他】

事業仕分け当日の様子は本市ホームページ（<http://www.city.kamakura.kanagawa.jp/gyousei/stage2/jigyousiwake-1.html>）で公開しています。

その他、ご不明な点等がございましたら、お手数ですが、本調査票裏面の問合せ先まで、ご連絡ください。

調査対象事業一覧表

番号	基本計画に掲げる分野	事業名	該当ページ
1-1-ア	行財政運営	市政功労者表彰・頌徳会・名誉市民事業(新春のつどい)	… 162
1-1-イ	行財政運営	市政功労者表彰・頌徳会・名誉市民事業(頌徳会)	… 163
1-1-ウ	行財政運営	市政功労者表彰・頌徳会・名誉市民事業(市政功労者表彰・名誉市民)	… 164
1-2	健康福祉	こども安全パトロール	… 165
1-3-ア	青少年育成	子ども会館の運営(子ども会館)	… 166
1-3-イ	青少年育成	子ども会館の運営(子どもの家)	… 167
1-4	青少年育成	成人のつどい事業	… 168
1-5	地域安全	自主防災組織活動育成費補助金	… 169
1-6	地域安全	防犯アドバイザー事業	… 170
1-7	学校教育	教職員福利厚生事業委託料	… 171
1-8	学校教育	学校技能員非常勤嘱託員	… 172
1-9	学校教育	小学校警備委託業務	… 173
1-10	学校教育	学校施設アラーム等警備業務委託	… 174
1-11	学校教育	学校施設管理業務委託	… 175
2-1	生活環境	生ごみ処理機購入費補助金	… 176
2-2	生活環境	深夜花火巡回警備業務	… 177
2-3	生活環境	再生利用施設啓発事業	… 178
2-4	みどり	緑化啓発に関する業務委託	… 179
2-5	観光	観光振興支援事業	… 180
2-6	産業振興	鎌倉青果地方卸売市場関係補助金	… 181
2-7	男女共同参画社会	男女共同参画啓発事業及び女性センター運営事業	… 182
2-8	地域安全	鎌倉市交通安全対策協議会補助金	… 183
2-9	総合交通	パークアンドライド等実施PR委託	… 184
3-1	健康福祉	小児医療助成事業	… 185
3-2	健康福祉	二次救急医療確保対策事業	… 186
3-3	健康福祉	キット健康診査事業	… 187
3-4	健康福祉	食育事業	… 188
3-5	健康福祉	高齢者割引乗車証等購入費補助	… 189
3-6	健康福祉	鎌倉市シルバー人材センター運営費補助金	… 190
3-7	健康福祉	配食サービス事業	… 191
3-8	健康福祉	高齢者入浴助成事業	… 192
3-9	健康福祉	デイ銭湯事業	… 193
3-10	産業振興	公衆浴場設備整備費補助金	… 194

(注)報告書に合わせページを振り直したため、実際に市民に送付した調査票とはページが異なります。

事業仕分け当日、一括で議論を行いました。

事業仕分け当日、一括で議論を行いました。

事業番号	1-1-ア	事業名	市政功労者表彰・頌徳会・名誉市民事業(新春のつどい)	事業仕分け 当日の資料 該当ページ	7
------	-------	-----	----------------------------	-------------------------	---

①議論内容	<p><仕分人> ○1人あたり約4000円の経費が生じるのに対し、1人あたり1000円の会費では、3000円の税金を投入することになるが、歳費を得ている人の飲食代を税金で支出する必要があるのか。 ○経費削減を行うための議論を行ったのか。 ○頌徳会総会のメンバーと新春のつどいのメンバーが重複しているのに、同じ様な総会を開催する必要があるのか。</p> <p><鎌倉市> ●市民が参加し易い額を設定した。参加者で会費を分ける事は難しく、一律としている。 ●全体の支出を抑えるように検討を行った。 ●市政発展に向けた貴重な意見を頂戴する場として、市が主催する必要がある。</p>				
-------	---	--	--	--	--

②仕分人の 評価結果	A	B	C	D	E
	不要 3票	民間 0票	国・県・広域 0票	鎌倉市 (要改善) 2票	鎌倉市 (現行どおり) 0票
※仕分人(5人)の評価が同数の場合、コーディネーターが1票入れ仕分結果となります。					

③仕分人の仕分結果についてのコメント

◇新春のつどいは市が関与する必要はなく、公費を出さずに会費制で実施すべきである。
◇新春のつどいを知っている市民は少なく、市民の市政への意識高揚につながっている具体像が見えない。
◇新春のつどいと頌徳会の懇親会を同時に開催することを検討すべきである。

以上の仕分結果等を踏まえて、あなたのお考えを伺います。

当該事業は… (※)	1	2	3	4	5	6
	不要(廃止) である	民間で 実施する	国・県・広域 で実施する	鎌倉市で 実施するが 要改善	鎌倉市で 現行通り 実施する	わからない

※判定結果は、別紙回答票に記入してください。(提出は、回答票のみです)

事業番号	1-1-イ	事業名	市政功労者表彰・頌徳会・名誉市民事業(頌徳会)	事業仕分け 当日の資料 該当ページ	7
------	-------	-----	-------------------------	-------------------------	---

①議論内容	<p><仕分人> ○頌徳会総会のメンバーと新春のつどいのメンバーが重複しているのに、同じ様な総会を開催する必要があるのか。 ○明確な政策目的がある中で、市が負担(1人当たり約7000円)して実施している事業なのか。 ○情報共有・情報交換の手法として適切なのか。 ○私的事業として実施してはならないのか。</p> <p><鎌倉市> ●頌徳会総会には、幹部職員が出席し、諸先輩方の意見を頂戴した中で、市政に反映させている。 ●頌徳会は、市政功労者の中でも功績のある方に対し、叙勲のような形で実施しており、市が主催すべきと考えている。</p>				
-------	--	--	--	--	--

②仕分人の 評価結果	A	B	C	D	E
	不要	民間	国・県・広域	鎌倉市 (要改善)	鎌倉市 (現行どおり)
	1票	3票	0票	2票	0票
※仕分人(5人)の評価が同数の場合、コーディネーターが1票入れ仕分結果となります。					

③仕分人の仕分結果についてのコメント

◇現時点で頌徳会は市が主催すべきものではなく、任意団体にて行えばよい。
 ◇頌徳会は会員の受益者負担(会費制)に委ねるべきである。

以上の仕分結果等を踏まえて、あなたのお考えを伺います。

当該事業は… (※)	1	2	3	4	5	6
	不要(廃止) である	民間で 実施する	国・県・広域 で実施する	鎌倉市で 実施するが 要改善	鎌倉市で 現行通り 実施する	わからない

※判定結果は、別紙回答票に記入してください。(提出は、回答票のみです)

事業番号	1-1-ウ	事業名	市政功労者表彰・頌徳会・名誉市民事業(市政功労者表彰・名誉市民)	事業仕分け 当日の資料 該当ページ	7
------	-------	-----	----------------------------------	-------------------------	---

①議論内容

<仕分人>
 ○名誉市民の基準が高い鎌倉市で、選考委員会を開く必要性があるのか。
 ○選考委員会を毎年開催する必要はないのではないか。
 ○選考委員会を1時間開催するのに対し、12000円という謝礼は高いのではないか。

<鎌倉市>
 ●要綱では抽象的な基準となっており、その中で選考委員会の議論は必要である。
 ●全く推挙する人がいない時に開催するのはいかがかという意見もある。
 ●鎌倉市の審議会は時間に関係なく報酬が決まっており、この審議会に限って見直すことはない。

②仕分人の 評価結果	A	B	C	D	E
	不要	民間	国・県・広域	鎌倉市 (要改善)	鎌倉市 (現行どおり)
	0票	0票	0票	5票	0票

※仕分人(5人)の評価が同数の場合、コーディネーターが1票入れ仕分結果となります。

③仕分人の仕分結果についてのコメント

◇名誉市民選考委員会のあり方について、継続的に実施するか含め、見直しが必要である。
 ◇名誉市民選考委員会の謝礼について、見直しが必要である。

以上の仕分結果等を踏まえて、あなたのお考えを伺います。

当該事業は… (※)	1	2	3	4	5	6
	不要(廃止) である	民間で 実施する	国・県・広域 で実施する	鎌倉市で 実施するが 要改善	鎌倉市で 現行通り 実施する	わからない

※判定結果は、別紙回答票に記入してください。(提出は、回答票のみです)

事業番号	1-2	事業名	こども安全パトロール	事業仕分け 当日の資料 該当ページ	10
------	-----	-----	------------	-------------------------	----

①議論内容

<仕分人>
 ○他課(安全安心推進課、交通対策課)のパトロール(青色回転灯付パトロールカーによる巡回)や自治・町内会のパトロールなど、全体で協議し、効率化を図るべきではないか。
 ○車で巡回するのが良いか、市民ボランティアに補助した方が良いかなど、何が一番効率的かつ効果的に、子どもたちの安全を確保できるかという結論を、どこで出したのか。
 ○市内に既に15台車両があるにも関わらず、さらに新たに車両を購入する必要はないのではないか。
 ○延長保育の19時まで行った場合、どれくらいの人件費を要するのか。
 ○いかに市民参画による自治防犯・防災を高めるかがテーマである。
 ○シフトを変更しないなど行政が硬直的に事業を実施するのであれば、柔軟な対応ができる民間が事業を実施すべきである。
 ○行政として地域でできるかを働きかけ、それができない地域が出てきた時に、他に安全・安心の施策を含めて検討する必要がある。

<鎌倉市>
 ●自治会や他部署で行っているものは毎日ではない。その中で連携しながらパトロールを実施している。
 ●地域活力についての検討は、今後行う。
 ●購入する新車は(青色回転灯付)白黒パトロールカーであり、これにより不審者への抑止力につながる。
 ●シフトを変更せず、職員を増やせば費用対効果が薄れる。

②仕分人の 評価結果	A	B	C	D	E
	不要	民間	国・県・広域	鎌倉市 (要改善)	鎌倉市 (現行どおり)
	1票	3票	0票	2票	0票

※仕分人(5人)の評価が同数の場合、コーディネーターが1票入れ仕分結果となります。

③仕分人の仕分結果についてのコメント

- ◇行政が一律で行うよりも、地域が独自で担うように働き掛け、市民の力で守る事を柱に、パトロールを再構築する必要がある。
- ◇地域の防犯体制全体がどうあるべきか、保護者、NPO、自治会などとの協議が必要である。
- ◇ボランティア団体や町内会等に補助をして、市民主導の方法に変えるべきである。
- ◇プラン作りは子どものいる親に考えてもらうべきである。
- ◇硬直的に2人体制で実施すべきではない。
- ◇新しい車両の購入はムダであり、町内会の車両の活用や、自転車の活用を検討すべきである。
- ◇延長保育の19時まで対応するのに費用がかかるなら、町内会等のパトロールと調整して対応すべきである。
- ◇町内会などの市内5団体が保有する他の青色(回転灯付)パトロールカー運用を含め、効率化すべきである。

以上の仕分結果等を踏まえて、あなたのお考えを伺います。

当該事業は… (※)	1	2	3	4	5	6
	不要(廃止) である	民間で 実施する	国・県・広域 で実施する	鎌倉市で 実施するが 要改善	鎌倉市で 現行通り 実施する	わからない

※判定結果は、別紙回答票に記入してください。(提出は、回答票のみです)

事業番号	1-3-ア	事業名	子ども会館の運営(子ども会館)	事業仕分け 当日の資料 該当ページ	14
------	-------	-----	-----------------	-------------------------	----

①議論内容	<p><仕分人> ○子ども会館と子どもの家の違いは。 ○子ども会館の運営について、民営化の検討は行わなかったのか。 ○指導員の質についてどのように配慮しているか。 ○公民館での活動と、内容や対象者が重複しないようにしているのか。</p> <p><鎌倉市> ●子ども会館は子どもの遊びの場の提供である。子ども会館はいったん家に帰って、どこに行くか家族に言ってから利用することになっている。 ●子ども会館の民営化については、過去に検討した経過もあったが、現時点では考えていない。 ●学童保育については、放課後の学校利用も含め、総合的に検討していく。 ●指導員の質の向上のために研修参加を進めるとともに、協議を行っている。 ●子どものためのセミナー等は、施設ごとでの重複がないよう協議を行っている。</p>				
-------	---	--	--	--	--

②仕分人の 評価結果	A	B	C	D	E
	不要	民間	国・県・広域	鎌倉市 (要改善)	鎌倉市 (現行どおり)
	0票	1票	0票	4票	0票

※仕分人(5人)の評価が同数の場合、コーディネーターが1票入れ仕分結果となります。

③仕分人の仕分結果についてのコメント

◇市民との協働の可能性が高く、一部民間運営を入れていくことも考えるべきである。
 ◇NPOとの協働やボランティアの活用について検討すべきである。
 ◇指導員の資質の向上、維持に責任をもつように注意すべきである。
 ◇他の施設の事業との重複整理が必要である。
 ◇施設を全て立派にする必要はなく、空き教室を利用すればよい。

以上の仕分結果等を踏まえて、あなたのお考えを伺います。

当該事業は… (※)	1	2	3	4	5	6
	不要(廃止) である	民間で 実施する	国・県・広域 で実施する	鎌倉市で 実施するが 要改善	鎌倉市で 現行通り 実施する	わからない

※判定結果は、別紙回答票に記入してください。(提出は、回答票のみです)

事業番号	1-3-イ	事業名	子ども会館の運営(子どもの家)	事業仕分け 当日の資料 該当ページ	14
------	-------	-----	-----------------	-------------------------	----

①議論内容	<p><仕分人> ○子ども会館と子どもの家の違いは。 ○子どもの家について、民営化の検討は行わなかったのか。 ○厚生労働省のガイドラインに「子ども1人あたりの施設占有面積を1.65㎡確保する」という判断基準があるが、市として安全性をどのように考えるか。 ○子どもの家を地域ごとに作り、充足してきた今、新たな展開を検討する必要があるのではないか。</p> <p><鎌倉市> ●子どもの家は登録制であり、月額5000円の利用料が発生する。子どもの家で行事があるときに、子ども会館(無料)の利用者が参加できる仕組みとなっている。 ●民営化については、民間団体の確保が不透明であること、保護者の負担の増加等の懸念から、審議会での賛成を得るに至らなかった。 ●(厚生労働省のガイドラインの施設占有面積)1.65㎡を満たしたいが、現状、現場での子ども達の安全を確保できる中で、下回っていても施設に入所してもらっている。しかし、増改築の検討も必要である。 ●全ての児童が、放課後の居場所を見つけられる施策を検討していく。</p>				
-------	---	--	--	--	--

②仕分人の 評価結果	A	B	C	D	E
	不要 0票	民間 1票	国・県・広域 0票	鎌倉市 (要改善) 4票	鎌倉市 (現行どおり) 0票
※仕分人(5人)の評価が同数の場合、コーディネーターが1票入れ仕分結果となります。					

③仕分人の仕分結果についてのコメント

◇厚生労働省の指針にとらわれないようにする必要がある。
 ◇市民との協働の可能性は高く、一部民間運営を入れていくことも考えるべきである。
 ◇公設民営やNPOなど、運営主体の見直しが必要である
 ◇NPOとの協働やボランティアの活用についても検討すべきである。
 ◇施設を全て立派にする必要はなく、空き教室を利用すればよい。
 ◇利用料金を値上げする事も検討してよいのでは。

以上の仕分結果等を踏まえて、あなたのお考えを伺います。

当該事業は… (※)	1	2	3	4	5	6
	不要(廃止) である	民間で 実施する	国・県・広域 で実施する	鎌倉市で 実施するが 要改善	鎌倉市で 現行通り 実施する	わからない

※判定結果は、別紙回答票に記入してください。(提出は、回答票のみです)

事業番号	1-4	事業名	成人のつどい事業	事業仕分け 当日の資料 該当ページ	17
------	-----	-----	----------	-------------------------	----

①議論内容	<p><仕分人></p> <ul style="list-style-type: none"> ○事業選定の審査において、お金を事前提示した上で何ができるかという様になっているのではないか。 ○初めから委託ありきではないか。新成人に予算を預けるといった議論はなかったのか。 ○実行委員は何を決め、何を執行する権限を持っているのか。市の事務委託の中で運営を手伝っているという点を改める必要がある。 ○成果目標が参加率の向上になっていないか。成人式での「貴重な思い出」が重要な視点であれば、参加率は指標として適切ではない。 <p><鎌倉市></p> <ul style="list-style-type: none"> ●事業選定においては、金額の上限を提示し、その中で何ができるかについて業者より提案を受けている。 ●実行委員会は、当日の運営の手伝いや業者選定時に意見を述べている。 ●実行委員会の立ち上げを早くし、意見を聞き、企画の提案の前にテーマを確認していくことが必要である。 ●参加率をあげる事は必要であり、参加率のことを考えながらアトラクションについても検討している。 				
-------	--	--	--	--	--

②仕分人の 評価結果	A	B	C	D	E
	不要	民間	国・県・広域	鎌倉市 (要改善)	鎌倉市 (現行どおり)
	0票	1票	0票	4票	0票
※仕分人(5人)の評価が同数の場合、コーディネーターが1票入れ仕分結果となります。					

③仕分人の仕分結果についてのコメント

◇企画段階から実行委員が関わり、新成人によって実施できる手法とすべきである。
 ◇市は財政面での支援や実施のサポートを担うべきである。
 ◇実施後のアンケートを行い、実施内容やメニューの見直しが必要である。
 ◇「成人のつどい」の参加率を高めるための高い値段のアトラクションは必要ない。

以上の仕分結果等を踏まえて、あなたのお考えを伺います。

当該事業は… (※)	1	2	3	4	5	6
	不要(廃止) である	民間で 実施する	国・県・広域 で実施する	鎌倉市で 実施するが 要改善	鎌倉市で 現行通り 実施する	わからない

※判定結果は、別紙回答票に記入してください。(提出は、回答票のみです)

①議論内容

<仕分人>
 ○(防災資機材の)標準的なものを購入しているのであれば、手続をもう少し簡素化できるのではないか。
 ○少しでも手続を簡素化し、間接費を抑え、実際の補助に振り分けていくべきである。
 ○器具等の補助だけに特化することで、市民が地域の防災について考える機会を失わせてはいないか。
 ○地域防災上の前提である地域のソフト面の課題に対する解決策が後回しになっていないか。
 ○人件費である間接費をソフトな支援(啓発、横の繋がり等)に回し、簡素化すべきである。

<鎌倉市>
 ●簡素化は今後の課題である。
 ●同じような資機材を複数の自主防災組織で購入している状況であり、簡素化に向け実施し、多くの自主防災組織に補助ができるようにしたい。
 ●補助制度と並行し、自主防災組織ごとの訓練や講話等を職員が出向き実施している。
 ●ハード面、財政面の支援と並行し、ソフト面の充実も早急に図っていく。
 ●申請手続きのスピード化、簡素化も検討していく。

②仕分人の 評価結果	A	B	C	D	E
	不要	民間	国・県・広域	鎌倉市 (要改善)	鎌倉市 (現行どおり)
	0票	0票	0票	5票	0票

※仕分人(5人)の評価が同数の場合、コーディネーターが1票入れ仕分結果となります。

③仕分人の仕分結果についてのコメント

◇ソフト面の事業をもっと重要視していく必要がある。
 ◇標準的な整備水準の設定と充足状況の把握により、優先順位の決定などの基準を設ける必要がある。
 ◇事業費に比べて人件費が高い。
 ◇標準対象品リスト(品目、他組織例の単価)を整備、公開し、それらが通常単価以下であれば購入申込書で足りるといった簡素な運用とすべきである。
 ◇防災弱者のハザードマップの作成と配布が必要である。

以上の仕分結果等を踏まえて、あなたのお考えを伺います。

当該事業は… (※)	1	2	3	4	5	6
	不要(廃止) である	民間で 実施する	国・県・広域 で実施する	鎌倉市で 実施するが 要改善	鎌倉市で 現行通り 実施する	わからない

※判定結果は、別紙回答票に記入してください。(提出は、回答票のみです)

事業番号	1-6	事業名	防犯アドバイザー事業	事業仕分け 当日の資料 該当ページ	21
------	-----	-----	------------	-------------------------	----

①議論内容	<p><仕分人> ○こども安全パトロールとは異なる当該事業の政策目的は。 ○警察OBを雇用する意義は何か。 ○アドバイザーが巡回パトロールに力を注いでしまうと、身近な相談窓口、自主的な防犯活動支援が疎かになってしまうのでは。 ○警察の業務を超えたレベルで、市が事業を実施する具体的な必要性は。 ○市民にとってはこども安全パトロールの青パト(青色回転灯付パトロールカー)も防犯アドバイザー事業の青パトも同じ青パトであり、走っていることで大きな抑止効果である。</p> <p><鎌倉市> ●当該事業の目的は自治・町内会や防犯活動団体の地域の防犯力を向上させる事である。 ●防犯に対する意識の醸成の働き掛けや後押しをする役割として警察OBは重要である。 ●警察は防犯だけではなく、犯人を逮捕することで犯罪を無くしていくことが業務の本筋である。市は、市民が自分たちでできる防犯活動の後押しなど、市民目線の防犯活動を行っている。</p>				
-------	---	--	--	--	--

②仕分人の 評価結果	A	B	C	D	E
	不要	民間	国・県・広域	鎌倉市 (要改善)	鎌倉市 (現行どおり)
	0票	0票	0票	5票	0票
※仕分人(5人)の評価が同数の場合、コーディネーターが1票入れ仕分結果となります。					

③仕分人の仕分結果についてのコメント

◇パトロール事業に意義を見出すなら、他のパトロール事業を含めたスリム化を図るべきである。
◇警察の役割、市役所の役割、市民の役割を整理し、青パト、学校警備員も整理すべきである。
◇防犯活動の支援にアドバイザー業務を特化すべきである。ただし、毎日の様に現地で行う必要があるのか検討する必要がある。
◇OBの再就職先を作っているという印象を受ける。

以上の仕分結果等を踏まえて、あなたのお考えを伺います。

当該事業は… (※)	1	2	3	4	5	6
	不要(廃止) である	民間で 実施する	国・県・広域 で実施する	鎌倉市で 実施するが 要改善	鎌倉市で 現行通り 実施する	わからない

※判定結果は、別紙回答票に記入してください。(提出は、回答票のみです)

事業番号	1-7	事業名	教職員福利厚生事業委託料	事業仕分け 当日の資料 該当ページ	23
------	-----	-----	--------------	-------------------------	----

①議論内容	<p><仕分人> ○文部科学省の見解として、県教職員であっても福利厚生は市町村が担うべきとされているのか。 ○県の福利厚生に市がさらに上乗せしているのでは。 ○県教職員の福利厚生費を市が負担することで鎌倉市の教育水準が上がることを積極的に説明できる必要がある。 ○元気回復方法について検討が必要である。</p> <p><鎌倉市> ●昭和59年に文部科学省の見解があった。しかし、この見解以前に、県の福祉振興会が出来る前から鎌倉市の互助会があり、県教職員の福利厚生は、鎌倉市がやるべきだと考えている。 ●県教職員には、会費による福祉振興会がある。会費制であることから、自身の出したお金が戻ってきていることになり、二重待遇ではない。 ●福利厚生はゼロにせず、バランスよくやっていく。</p>				
-------	--	--	--	--	--

②仕分人の 評価結果	A	B	C	D	E
	不要 2票	民間 0票	国・県・広域 3票	鎌倉市 (要改善) 0票	鎌倉市 (現行どおり) 0票
※仕分人(5人)の評価が同数の場合、コーディネーターが1票入れ仕分結果となります。					

③仕分人の仕分結果についてのコメント

◇県職員の福利厚生費用は県で賄うべきであり、県域で見直す必要がある。
 ◇市は上乗せで支出すべきではない。
 ◇事業として実施している内容はレクリエーションであり、公費で行う必要はない。会費をとってやればよい。
 ◇教職員の元気回復・モチベーション維持につながっているという裏付けが必要である。

以上の仕分結果等を踏まえて、あなたのお考えを伺います。

当該事業は… (※)	1	2	3	4	5	6
	不要(廃止) である	民間で 実施する	国・県・広域 で実施する	鎌倉市で 実施するが 要改善	鎌倉市で 現行通り 実施する	わからない

※判定結果は、別紙回答票に記入してください。(提出は、回答票のみです)

事業番号	1-8	事業名	学校技能員非常勤嘱託員	事業仕分け 当日の資料 該当ページ	25
------	-----	-----	-------------	-------------------------	----

①議論内容

<仕分人>
 ○委託化はできないのか。
 ○学校休業期間(夏休み等)中の業務は。
 ○学校に配置されている2名の業務内容は。

<鎌倉市>
 ●非常勤嘱託員の事務は様々あり、慣れている嘱託員であることで素早い対応が可能となっている。
 ●学校休業期間中は、普段の清掃作業だけでなく、子どもたちがいないからこそできる小破修繕などを行っている。作業量は学校休業期間外と変わらない。
 ●清掃等だけでなく、本来、業者に依頼する業務(修繕業務等)も担っている。

②仕分人の 評価結果	A	B	C	D	E
	不要	民間	国・県・広域	鎌倉市 (要改善)	鎌倉市 (現行どおり)
	1票	0票	0票	4票	0票

※仕分人(5人)の評価が同数の場合、コーディネーターが1票入れ仕分結果となります。

③仕分人の仕分結果についてのコメント

◇休業時(夏休み等)の勤務内容の見直しが必要である。
 ◇「小学校警備委託業務」「学校施設アラーム等警備業務委託」「学校施設管理業務委託」を含めて総合的に体制を整える必要がある。
 ◇2名体制が本当に必要か考えるべきである。

以上の仕分結果等を踏まえて、あなたのお考えを伺います。

当該事業は… (※)	1	2	3	4	5	6
	不要(廃止) である	民間で 実施する	国・県・広域 で実施する	鎌倉市で 実施するが 要改善	鎌倉市で 現行通り 実施する	わからない

※判定結果は、別紙回答票に記入してください。(提出は、回答票のみです)

事業番号	1-9	事業名	小学校警備委託業務	事業仕分け 当日の資料 該当ページ	27
------	-----	-----	-----------	-------------------------	----

①議論内容

<仕分人>
 ○「小学校警備委託業務」や「学校施設管理業務委託」と、一括した事業となるよう検討すべきである。
 ○平日に警備員が行っている「警備業務」（「小学校警備委託業務」と、休日にシルバー人材センターが行っている「巡回業務」（「学校施設管理業務委託」）は、実態として同じ業務ではないか。

<鎌倉市>
 ●学校警備業務は平成18年度に開始され、他の事業とは事業開始年度が異なる。
 ●学校警備業務は事業開始時、複数業者の入札により事業者を決定した。

②仕分人の 評価結果	A	B	C	D	E
	不要	民間	国・県・広域	鎌倉市 (要改善)	鎌倉市 (現行どおり)
	0票	1票	0票	4票	0票

※仕分人(5人)の評価が同数の場合、コーディネーターが1票入れ仕分結果となります。

③仕分人の仕分結果についてのコメント

◇「小学校警備委託業務」「学校施設アラーム等警備業務委託」「学校施設管理業務委託」を含めて総合的に体制を整える必要がある。
 ◇学校施設全体の管理の手法、担い手について、市としての基本的な考え方を整理し、最適化すべきである。
 ◇競争性を確保してコストを下げる必要がある。

以上の仕分結果等を踏まえて、あなたのお考えを伺います。

当該事業は… (※)	1	2	3	4	5	6
	不要(廃止) である	民間で 実施する	国・県・広域 で実施する	鎌倉市で 実施するが 要改善	鎌倉市で 現行通り 実施する	わからない

※判定結果は、別紙回答票に記入してください。(提出は、回答票のみです)

事業番号	1-10	事業名	学校施設アラーム等警備業務委託	事業仕分け 当日の資料 該当ページ	29
------	------	-----	-----------------	-------------------------	----

①議論内容	<p><仕分人> ○アラーム警備業者を選定する際、既にアラーム設備を設置している業者とそうでない業者とでは公平な競争が成り立たないのでは。 ○「小学校警備委託業務」や「学校施設管理業務委託」と、一括した事業となるよう検討すべきである。 ○アラームではなく、近隣住民の通報等による協力で、事業を実施できないか。</p> <p><鎌倉市> ●アラーム警備の契約形態は5カ年の長期継続契約であり、その期間中にアラーム設備の交換が生じることから、不公平ではないと考える。 ●学校アラーム警備は昭和49年に玉縄中学校に導入されて以降、各学校へ広まったものである。 ●火災等の対応もあり、全てを近隣の方々に期待することはできない。</p>				
-------	---	--	--	--	--

②仕分人の 評価結果	A 不要 4票	B 民間 0票	C 国・県・広域 0票	D 鎌倉市 (要改善) 1票	E 鎌倉市 (現行どおり) 0票
※仕分人(5人)の評価が同数の場合、コーディネーターが1票入れ仕分結果となります。					

③仕分人の仕分結果についてのコメント

◇「小学校警備委託業務」「学校施設アラーム等警備業務委託」「学校施設管理業務委託」を含めて総合的に体制を整える必要がある。
 ◇学校施設全体の管理の手法、担い手について、市としての基本的な考え方を整理し、最適化すべきである。
 ◇ハード(アラーム設備の設置)とサービス(警備業務)の複合型サービスについては、ハードによる囲い込み(業者選定の固定)がなされないように留意することが重要である。
 ◇近隣住民の協力を得て対応できないか検討すべきである。

以上の仕分結果等を踏まえて、あなたのお考えを伺います。

当該事業は… (※)	1	2	3	4	5	6
	不要(廃止) である	民間で 実施する	国・県・広域 で実施する	鎌倉市で 実施するが 要改善	鎌倉市で 現行通り 実施する	わからない

※判定結果は、別紙回答票に記入してください。(提出は、回答票のみです)

事業番号	1-11	事業名	学校施設管理業務委託	事業仕分け 当日の資料 該当ページ	31
------	------	-----	------------	-------------------------	----

①議論内容	<p><仕分人></p> <ul style="list-style-type: none"> ○「小学校警備委託業務」や「学校施設管理業務委託」と、一括した事業となるよう検討すべきである。 ○シルバー人材センターに限らず、専門的な業務(警備業務等)と単純業務(巡回等)を総合的に実施した方がよいのではないか。 ○平日に警備員が行っている「警備業務」(「小学校警備委託業務」と、休日にシルバー人材センターが行っている「巡回業務」(「学校施設管理業務委託」)は、実態として同じ業務ではないか。 <p><鎌倉市></p> <ul style="list-style-type: none"> ●学校施設管理は、過去から非常勤嘱託員が行っていたものを廃止するにあたり、シルバー人材センターへ委託することとなった。 ●シルバー人材センターは、留守番・巡回だけでなく、土日学校開放の中で市民の利用のサポートを行っている。 				
-------	--	--	--	--	--

②仕分人の 評価結果	A	B	C	D	E
	不要 4票	民間 0票	国・県・広域 0票	鎌倉市 (要改善) 1票	鎌倉市 (現行どおり) 0票
※仕分人(5人)の評価が同数の場合、コーディネーターが1票入れ仕分結果となります。					

③仕分人の仕分結果についてのコメント

◇「小学校警備委託業務」「学校施設アラーム等警備業務委託」「学校施設管理業務委託」を含めて総合的に体制を整える必要がある。

◇学校施設全体の管理の手法、担い手について、市としての基本的な考え方を整理し、最適化すべきである。

◇シルバー人材センターへ委託する目的を明確にする必要がある。

◇地域ボランティアへの委託を検討すべきである。

以上の仕分結果等を踏まえて、あなたのお考えを伺います。

当該事業は… (※)	1	2	3	4	5	6
	不要(廃止) である	民間で 実施する	国・県・広域 で実施する	鎌倉市で 実施するが 要改善	鎌倉市で 現行通り 実施する	わからない

※判定結果は、別紙回答票に記入してください。(提出は、回答票のみです)

①議論内容

<仕分人>
 ○これまでの20年間で16042台補助し、うち稼働しているのが14.6%という数字は低いのではないか。
 ○生ごみ処理機の導入によって、ごみ処理経費の削減につながるならば、全世帯に導入すれば更なる経費削減につながるのではないか。どこまで普及させることを目標にするのか。
 ○山崎浄化センターバイオマス回収施設が稼働したらこの制度はやめるのか。
 ○生ごみ処理機が普及したことで単純にごみ処理量が減ったのか。リサイクルによって減ったごみと生ごみ処理機によって減ったごみを合わせて2080トンではないのか。
 ○この補助制度では、ごみ問題に意識がある人、お金に余裕がある人のみが生ごみ処理機を買えることにならないか。
 ○補助金40000円を出すことが目的になっていないか。
 ○ごみ処理全体の中で、生ごみ処理機がどのような位置づけなのかを示す必要がある。

<鎌倉市>
 ●補助の目的は、燃やすごみの量の削減であり、予算の上限で年間300台となっている。
 ●稼働率14.6%は20年間の累計で、購入しても稼働させていない人がいる。電動型は、1000円から2000円程度の電気代がネックとなっている。
 ●普及率は、25%を目標としている。(現在21.4%)
 ●山崎浄化センターバイオマス回収施設の平成28年度稼働を予定しているが、市民からは生ごみに対する2重投資と取られるので、どちらが効果的・経済的なのか検討していきたい。

②仕分人の 評価結果	A	B	C	D	E
	不要	民間	国・県・広域	鎌倉市 (要改善)	鎌倉市 (現行どおり)
	2票	0票	0票	3票	1票

※仕分人(5人)の評価が同数の場合、コーディネーターが1票入れ仕分結果となります。

③仕分人の仕分結果についてのコメント

◇導入の目的と効果、成果について、再度調査すべきである。
 ◇今後のバイオマスエネルギー回収施設の稼働を含め、ごみの削減施策と生ごみ処理機普及の相関関係を明確にする必要がある。
 ◇生ごみ処理機の導入により、ごみ処理処分費が下がるとは思えない。
 ◇環境意識の啓発が目的であれば、高額・高補助率の補助は不适当である。
 ◇CO2削減との関係から、電動型は対象外とすべきである。

以上の仕分結果等を踏まえて、あなたのお考えを伺います。

当該事業は… (※)	1	2	3	4	5	6
	不要(廃止) である	民間で 実施する	国・県・広域 で実施する	鎌倉市で 実施するが 要改善	鎌倉市で 現行通り 実施する	わからない

※判定結果は、別紙回答票に記入してください。(提出は、回答票のみです)

①議論内容

<仕分人>
 ○どういう人達が深夜花火をやっているか把握しているのか。
 ○県条例では、深夜花火を禁止行為としている。鎌倉市で行為を特定し罰則行為を検討したことはないのか。具体的に特定し罰則を設ける事も可能ではないか。
 ○罰則があろうとなかろうと公権力行使になるが、なぜ委託事業として実施しているのか。
 ○実際に花火を販売している店、利益を得ている店とどのように協議しているのか。また、費用分担を検討したことはないのか。

<鎌倉市>
 ●対象者を限定することは難しい。市外の若い人たちが来るような場所であり、リピーターとしては考えにくい。
 ●当初は啓発を目的に策定した。より強いものをとという意見もあるが、音の出ない花火は認めており、その上で公権力の行使ではなく、協力を求めている。
 ●コンビニエンスストア及び沿岸の店には、花火を置かないように依頼している。県は深夜花火防止ポスターを配り、掲示を依頼している。

②仕分人の 評価結果	A	B	C	D	E
	不要	民間	国・県・広域	鎌倉市 (要改善)	鎌倉市 (現行どおり)
	0票	0票	0票	5票	0票

※仕分人(5人)の評価が同数の場合、コーディネーターが1票入れ仕分結果となります。

③仕分人の仕分結果についてのコメント

◇鎌倉の地理的条件などから必要性があることは認識できる。
 ◇警察との連携、条例の改正など、引き続き工夫・改善をしてもらいたい。
 ◇より安く効率的に委託できないか検討すべきである。
 ◇市条例に罰則規定の導入を検討すべきである。
 ◇花火禁止看板なども工夫すべきである。

以上の仕分結果等を踏まえて、あなたのお考えを伺います。

当該事業は… (※)	1	2	3	4	5	6
	不要(廃止) である	民間で 実施する	国・県・広域 で実施する	鎌倉市で 実施するが 要改善	鎌倉市で 現行通り 実施する	わからない

※判定結果は、別紙回答票に記入してください。(提出は、回答票のみです)

事業番号	2-3	事業名	再生利用施設啓発事業	事業仕分け 当日の資料 該当ページ	37
------	-----	-----	------------	-------------------------	----

①議論内容	<p><仕分人></p> <ul style="list-style-type: none"> ○平成15年度より委託料が減額している要因は何か。事業費の精査を行っているのか。 ○「生活の知恵教室」「学習会及びフォーラム」「不用品交換会」「リサイクル作品・パネルの展示」などをやっているが、それぞれの1回あたりの活動実績などを把握しているのか。 ○活動実績を把握していないとなると、事業の精査が行われず、NPO法人への補助金化していないか。 ○平成9年のスタート時点から事業者はどうやって選考してきているのか。 ○NPOの育成面と市の啓発活動は別ではないか。委託事業として実施するのであれば成果が求められるべきである。 <p><鎌倉市></p> <ul style="list-style-type: none"> ●継続的に事業を委託していたが、平成15年4月よりNPO法人となり委託する事業とNPO法人の自主事業に振り分けた。その結果、委託料400万円と自主事業費200万円となった。 ●活動実績は、年度によって開催回数が異なることもあり、全体数以外の詳細は把握していない。 ●事業については、NPO法人に主体性を持って活動してもらいたいと考えている ●啓発事業は重要と考えており、分別の意識を高めたり、3Rを推進する上で、市民目線による土壌作りは大切である。市民と事業者が一体となる事が重要と考えている。
-------	--

②仕分人の 評価結果	A	B	C	D	E
	不要 3票	民間 1票	国・県・広域 0票	鎌倉市 (要改善) 2票	鎌倉市 (現行どおり) 0票
※仕分人(5人)の評価が同数の場合、コーディネーターが1票入れ仕分結果となります。					

③仕分人の仕分結果についてのコメント

◇特定のNPO法人への長期・継続的な「委託事業」としての事業はいったん廃止すべきである。
 ◇市民レベルのリサイクル活動を市として支援するのであれば、競争的な補助金制度とする必要がある。
 ◇政策効果をはっきり見えるリサイクルの向上策、誘導策を明示すべきである。
 ◇委託としての基本的なスペックを満たしておらず、仕様・積算基準・評価を確実に行う必要がある。
 ◇NPO法人への補助と区分けして、本事業は大幅に縮減すべきである。
 ◇現状をまったく知らなかった。効果が伝わらなかった。
 ◇支出方法は、見直すべきである。

以上の仕分結果等を踏まえて、あなたのお考えを伺います。

当該事業は… (※)	1	2	3	4	5	6
	不要(廃止) である	民間で 実施する	国・県・広域 で実施する	鎌倉市で 実施するが 要改善	鎌倉市で 現行通り 実施する	わからない

※判定結果は、別紙回答票に記入してください。(提出は、回答票のみです)

①議論内容

<仕分人>
 ○(緑のレンジャーの)シニアレンジャーは何をしているのか。樹林地全体の管理をしているのか。
 ○事業名と事業内容が少し異なるのでは。私有地を含めた既存樹林の緑地保全に市民パワーを活用しようとしているのではないか。登録制度はあるのか。
 ○緑の学校などの参加人数が減っているが、効果をどのように捉えているのか。最終的な目標は何か。
 ○グリーンバンクの方法を変更し、登録制度にして、(緑の)レンジャーが入って管理するような仕組みはどうか。私有地もボランティアを活用できるような仕組みはどうか。
 ○緑に関するNPO法人もたくさんある。そちらに直接補助金をあげたらどうか。

<鎌倉市>
 ●鎌倉市所有の樹林地を対象に管理を行っている。
 ●学習を通じて緑の大切さを感じてほしいと考えている。将来的には(緑の学校や緑のレンジャーの)OBで組織する団体で緑地の管理もできるようになればと考えている。
 ●将来の目標として、緑の学校は鎌倉の植物について学習し、どのように管理するのかを学んでもらいたい。緑の学校OBと(緑の)レンジャーのOBがあいまって良い効果が出ればと考えている。それぞれ専門的な知識を得て、自分たちの周りの緑を守ってもらいたい。
 ●グリーンバンクは、従来(樹木を)提供してくれる方からもらって、欲しい人にあげていたが、現行制度はインターネットの登録だけである。その結果2年間で0件となってしまった。

②仕分人の 評価結果	A	B	C	D	E
	不要	民間	国・県・広域	鎌倉市 (要改善)	鎌倉市 (現行どおり)
	0票	0票	0票	5票	0票

※仕分人(5人)の評価が同数の場合、コーディネーターが1票入れ仕分結果となります。

③仕分人の仕分結果についてのコメント

◇事実上、市の公園、樹林地だけを対象とする現行スキームではなく、私有地を含む市の樹林全体の保全、管理を目的に、市民ボランティア活動を活性化する取組として進めるべきである。
 ◇現行のグリーンバンク制度は廃止すべきである。公園協会への委託方式で良いか検討する必要がある。
 ◇事業目的を明確にする必要がある。啓発事業は民間等、他の団体にゆだねるべきである。
 ◇森林保全等、緑の保全をどう考えるかに焦点をあてる必要がある。
 ◇「目的と手法を決めて、やり方を見直しながら取組み、評価し改善する」といった流れがない。全般にあいまいである。
 ◇必要な事業であり、森林のデータを整理することで細かな議論が出来る。
 ◇放置されている森林保全のみの事業とすべきである。

以上の仕分結果等を踏まえて、あなたのお考えを伺います。

当該事業は… (※)	1	2	3	4	5	6
	不要(廃止) である	民間で 実施する	国・県・広域 で実施する	鎌倉市で 実施するが 要改善	鎌倉市で 現行通り 実施する	わからない

※判定結果は、別紙回答票に記入してください。(提出は、回答票のみです)

事業番号	2-5	事業名	観光振興支援事業	事業仕分け 当日の資料 該当ページ	41
------	-----	-----	----------	-------------------------	----

①議論内容

<仕分人>
 ○鎌倉市における観光の基本的な考えとこれらの事業に対するプライオリティ(優先度)は。
 ○事業費そのものを縮減させる努力や企業協賛を促す努力をしているのか。寄付金を募る事
 をしているのか。
 ○市以外の収入確保策を把握しているのか。また、単発イベントの経済効果はどうか。
 ○俳句&ハイクをやるのが観光客誘致に効果があるのか。これがあるから鎌倉に来るとは
 思えないが。
 ○ビーチフェスタは、古都鎌倉のコンセプトに合わないのではないか。
 ○武家の古都鎌倉としての観光資源をどう捉えているのか。
 ○「鎌倉祭り」「花火大会」「薪能」など、鎌倉の歴史ある3大行事と言えるものを続けるための
 議論をするべきでは。
 ○民間ができることは民間に任せるべきである。

<鎌倉市>
 ●平成18年度に策定した鎌倉市観光基本計画に基づき観光振興を進めている。基本理念は
 「訪れてよかった、住んでよかったというまちづくり」であり、その実現に向け進めている。
 ●事業負担金等の他に公衆トイレや観光案内板等の整備、広報宣伝にも取り組んでいる。
 それぞれの取組が複合的に効果を示し、現在年間1800万人の観光客が訪れている。
 ●市が直接、企業に接触することはない。事務局とは、企業協賛の充実や事業の見直し・改善
 について、常に相談している。
 ●花火大会での収益としては、(協賛)席売却分350万円、広告450万円、協賛金324万円、募金
 活動240万円である。平成22年度は前年度が中止であったことから、繰越金が790万円ある。
 ●経済効果としては、観光客のアンケート結果から1人あたりの消費額を3700円と推計している。
 これを花火大会にあてはめれば、27万人で約1億円となる。
 ●俳句&ハイクは、松山市を参考に始めたもので、鎌倉は文化的な要素があり、特に高浜虚子氏
 の関係者も住んでいることから効果は高いと考える。
 ●神社・仏閣に限らず海があるのも鎌倉の魅力である。

②仕分人の 評価結果	A	B	C	D	E
	不要	民間	国・県・広域	鎌倉市 (要改善)	鎌倉市 (現行どおり)
	0票	1票	0票	4票	0票

※仕分人(5人)の評価が同数の場合、コーディネーターが1票入れ仕分結果となります。

③仕分人の仕分結果についてのコメント

- ◇武家政治発祥の地、古都鎌倉というコンセプトを磨く事に重点化し、取組の見直しが必要である。
- ◇現行のフェスティバルや花火大会は民間が担い、俳句&ハイクは必要であれば文化事業として取り組めばよい。
- ◇イベントに対する費用対効果の検証、自主財源確保の努力が必要である。
- ◇鎌倉の資源の発掘と気付きが重要である。
- ◇事業の重点化が必要である。お金に余裕があるという感じがぬぐえない。
- ◇市はコンセプト及び環境作りに特化し、実施は協会等に完全委託すべきである。
- ◇花火大会の財源確保が難しいのであれば、他市との合同開催で、2年に1度の開催などを検討してもよいのではないか。
- ◇観光は大事であり頑張ってもらいたい。

以上の仕分結果等を踏まえて、あなたのお考えを伺います。

当該事業は… (※)	1	2	3	4	5	6
	不要(廃止) である	民間で 実施する	国・県・広域 で実施する	鎌倉市で 実施するが 要改善	鎌倉市で 現行通り 実施する	わからない

※判定結果は、別紙回答票に記入してください。(提出は、回答票のみです)

①議論内容

<仕分人>
 ○当初目的の新鮮野菜の安定供給という目的は達成しているのか。
 ○鎌倉青果株式会社へ逗子市や葉山町は出資しているのか。
 ○地産地消の考え方については、どのようにサポートしているのか。
 ○最終的には消費者のニーズである。市場を助ける施策なのか。新鮮な野菜を消費者に届ける施策なのか。
 ○市場がなくなることにより、商品の調達にどのような支障がでるのか。これだけ取扱量が減れば、統廃合されている地域が多い。近隣と協議しているのか。

<鎌倉市>
 ●市内と市外で集めているもの、それ以外で集めざるを得ないものがある。市内調達が全体の4%、市外は28%である。
 ●出資は鎌倉市だけである。共同組合の会員に逗子市や茅ヶ崎市の八百屋がある。それらの八百屋は深沢に買い付けに来る。
 ●事業の中に集荷と出荷がある。鎌倉は都市化が近隣より進み農地が減っている。市内4つのスーパーが直接農家と契約する直買が増えている。それも地産地消である。
 ●新鮮で安心して食べられる野菜を届けることが目的である。市場を通じて八百屋さんへというルートや、スーパーなどでの顔の見える対策を行っている。
 ●市場の面積は8800㎡あり、過剰であると市場も感じている。区画整理にあわせて身の丈にあったものにしたいと考えている。
 ●市場が無くなれば近隣の市場にいくしかない。統廃合については協議していない。

②仕分人の 評価結果	A	B	C	D	E
	不要 3票	民間 0票	国・県・広域 1票	鎌倉市 (要改善) 1票	鎌倉市 (現行どおり) 0票

※仕分人(5人)の評価が同数の場合、コーディネーターが1票入れ仕分結果となります。

③仕分人の仕分結果についてのコメント

◇本来は民間が担う「流通市場」の問題である。直ちに廃止することは困難であるとしても、統廃合を視野に周辺の自治体等との協議を進めるべきである。
 ◇生産者への出荷意欲向上と集荷促進という本来の目的を果たせるような状況にはない。
 ◇市場の存否を含めて検討すべきだが、少なくとも当該施策の積極的意味はないと考える。抜本的改革をすべきである。
 ◇取扱い規模の少ない市場による不効率を解消するために、抜本的な改革が必要である。
 ◇取扱量が減少しているのに補助金が増加しているのはおかしいので、市場のあり方を改善する必要がある。

以上の仕分結果等を踏まえて、あなたのお考えを伺います。

当該事業は… (※)	1	2	3	4	5	6
	不要(廃止) である	民間で 実施する	国・県・広域 で実施する	鎌倉市で 実施するが 要改善	鎌倉市で 現行通り 実施する	わからない

※判定結果は、別紙回答票に記入してください。(提出は、回答票のみです)

事業番号	2-7	事業名	男女共同参画啓発事業及び女性センター運営事業	事業仕分け 当日の資料 該当ページ	46
------	-----	-----	------------------------	-------------------------	----

①議論内容	<p><仕分人></p> <ul style="list-style-type: none"> ○男女共同参画の啓発を目的にしながら、センターは「女性」に限定している理由は何か。女性センターは不可欠としているが、あえてシンボリックな独占的専用施設を持つ必要はないのでは。 ○アンサンブル21はどういった活動をしているのか。 ○啓発活動は、どこまでやれば周知徹底が図られたことになるのか。市民はどのように参画すればいいかわからないのでは。 ○国・県・市でやっているとあるが、鎌倉市の特徴が見えてこない。国県でできないことを鎌倉市が実施するのではないか。 ○啓発の段階から具体的な取組が求められるが、この事業ではどのようなことをしているのか。庁内のとりまとめだけでなく、オピニオンリーダーとして熱意を持って取り組むべきではないか。 <p><鎌倉市></p> <ul style="list-style-type: none"> ●「女性センター」は、あくまで仮称である。全国的にあるような女性センターの機能を備えている施設ではなく、活動の場として必要であると認識している。 ●アンサンブル21は、男女共同参画プランを推進するために何が必要かを行政とともに考える市民グループである。市民111名、団体9団体である。部会ごとに情報誌・フォーラム・セミナーを実施している。 ●この事業はきっかけづくりであり、問題に目を向けてもらいたいと考えている。今は、情報誌、セミナーなどでカバーしている。 ●鎌倉市の特徴として、市民が主体となっていることや女性史の発行がある。 ●男女共同参画条例に基づきプランを作成し、プランに基づき全庁的にどのような事業をしているか検証を行っている。その結果の年次報告を、男女だけでなく人権についても行き、行政全体に反映されているかを確認している。 				
-------	---	--	--	--	--

②仕分人の 評価結果	A	B	C	D	E
	不要	民間	国・県・広域	鎌倉市 (要改善)	鎌倉市 (現行どおり)
	0票	0票	0票	5票	0票

※仕分人(5人)の評価が同数の場合、コーディネーターが1票入れ仕分結果となります。

③仕分人の仕分結果についてのコメント

◇「女性センター」という箱物は不要である。(男女共同参画センターに名前を変えても同じ)

◇一般的な啓発事業の時代は終わっており、具体的に発生している事案に対する有効な取組が必要である。

◇アンサンブル21との関係が曖昧である。フォーラムなどについて、県等との重複は避けるよう検討すべきである。

◇人権・男女共同参画課として、オピニオンリーダーとしての役割を果たしていくべきである。

以上の仕分結果等を踏まえて、あなたのお考えを伺います。

当該事業は… (※)	1	2	3	4	5	6
	不要(廃止)である	民間で実施する	国・県・広域で実施する	鎌倉市で実施するが要改善	鎌倉市で現行通り実施する	わからない

※判定結果は、別紙回答票に記入してください。(提出は、回答票のみです)

事業番号	2-8	事業名	鎌倉市交通安全対策協議会補助金	事業仕分け 当日の資料 該当ページ	48
------	-----	-----	-----------------	-------------------------	----

①議論内容	<p><仕分人></p> <p>○(交通安全の)キャンペーンなどの啓発事業の中身として、ゲートボール大会やグッズの配布が含まれているが、それが交通安全につながるのか。</p> <p>○この補助金とは別に交通安全協会に補助しているのか。この事業との関係は。</p> <p>○成果実績が市内の交通事故発生件数になっているが、次につながる指標になっていない。交通安全は必要なものであり、この事業を不要とは言えないからこそ、どのようにしてこの事業を改変していくのか。</p> <p>○(交通安全対策)協議会としての団体の収支管理は誰が担っているのか。内部的な管理体制はあるのか。市はどのように管理しているのか。</p> <p><鎌倉市></p> <p>●秋の交通安全運動では、高齢者が対象になっており、参加意識の向上に必要な啓発事業を実施していると考えている。</p> <p>●交通安全協会に対しては、別途市単独で補助金を支出している。協会はキャンペーンに団体として参加している。</p> <p>●組織の構成などを見直し、もう少し市民が参画し易いようにしたいと考えている。</p> <p>●この協議会の収支管理については市で所管しており、補助金の出納も管理している。</p>				
-------	---	--	--	--	--

②仕分人の 評価結果	A	B	C	D	E
	不要	民間	国・県・広域	鎌倉市 (要改善)	鎌倉市 (現行どおり)
	0票	0票	0票	5票	0票
※仕分人(5人)の評価が同数の場合、コーディネーターが1票入れ仕分結果となります。					

③仕分人の仕分結果についてのコメント

◇交通安全キャンペーンが総じてマンネリ化しており、支出内容から見直す必要がある。

◇補助金支出先の事務局機能を市が受け持つことは問題があり改善すべきである。

◇(神奈川)県警との取組体制について見直すべきである。

◇年度毎の具体的な目標数値と中身を示す必要がある。

◇交通安全は法的にも整備されてきている。年末・年始、初詣警備等は観光協会等とタイアップし、総合して効率化を図るべきである。

◇グッズの話が多く、交通安全の効果をもう少し充実してほしいと思う。

以上の仕分結果等を踏まえて、あなたのお考えを伺います。

当該事業は… (※)	1	2	3	4	5	6
	不要(廃止) である	民間で 実施する	国・県・広域 で実施する	鎌倉市で 実施するが 要改善	鎌倉市で 現行通り 実施する	わからない

※判定結果は、別紙回答票に記入してください。(提出は、回答票のみです)

事業番号	2-9	事業名	パークアンドライド等実施PR委託	事業仕分け 当日の資料 該当ページ	50
------	-----	-----	------------------	-------------------------	----

①議論内容	<p><仕分人> ○現状でパークアンドライドを実施している駐車場は、数の面や立地の面で適正か。十分に政策効果を達成できるものか。 ○現状の場所(由比ガ浜パークアンドライド、稲村ヶ崎パークアンドレールライド、七里ガ浜パークアンドライド、江ノ島パークアンドライド)でパークアンドライドを実施することで、鎌倉の市街地にさらに車を呼び込んでいないか。 ○公共交通機関の利用を勧めながら、パークアンドライド利用をPRすることは矛盾している。 ○不十分な形でのパークアンドライドをPRするよりは、公共交通機関の利用を促す方が効果的である。</p> <p><鎌倉市> ●パークアンドライドPR事業の目的は交通渋滞の解消であり、自動車交通の抑制としては、市内の各入口で実施しなければ抜本的な解消とはならない。 ●パークアンドライド利用者がどのようなルートを用いて鎌倉に来ているかは把握していない。 ●パークアンドライドのPRと並行して、公共交通機関の利用も促している。 ●パークアンドライドのPR方法はより効果的なものになるよう検討している。利用者がお得になる手引きについても改訂を続けている。</p>				
-------	---	--	--	--	--

②仕分人の 評価結果	A	B	C	D	E
	不要 3票	民間 0票	国・県・広域 0票	鎌倉市 (要改善) 2票	鎌倉市 (現行どおり) 0票

※仕分人(5人)の評価が同数の場合、コーディネーターが1票入れ仕分結果となります。

③仕分人の仕分結果についてのコメント

◇現行の駐車場の立地でパークアンドライドのPRを実施しても、市街地に車を呼び込むことになる。
 ◇PRIはいったん廃止し、街中に車を呼び込まないという政策目的を達成できる手法を組み立て直すべきである。
 ◇「環境手形」のPR・充実をはかるべきである。
 ◇パークアンドライド利用者に関する分析が必要である。
 ◇渋滞解消のための事業であれば、そもそも必要ない。
 ◇公共交通機関の利用を促す施策を展開すべきである。

以上の仕分結果等を踏まえて、あなたのお考えを伺います。

当該事業は… (※)	1	2	3	4	5	6
	不要(廃止) である	民間で 実施する	国・県・広域 で実施する	鎌倉市で 実施するが 要改善	鎌倉市で 現行通り 実施する	わからない

※判定結果は、別紙回答票に記入してください。(提出は、回答票のみです)

①議論内容

<仕分人>
 ○近隣自治体の動向を注視するというが、近隣自治体が手厚いことをしたら鎌倉市もそれに従うのか。
 ○今後、所得制限を廃止する計画を立てた理由は何か。
 ○この事業の目的は経済面での支援施策であり、所得制限を廃止して、経済面で余裕のある人にまで支援するのは疑問である。
 ○所得制限の廃止により、全ての者が無料になった場合、安易に受診するコンビニ受診のような問題も出てくると思われる。

<鎌倉市>
 ●近隣自治体の状況も踏まえるが、市が策定した計画を遂行していく。
 ●子育て支援の視点から、所得の有無ではなく、広く均等に子育ての支援になるよう、所得制限を外すこととした。
 ●小児医療の場合、緊急性のある病気での受診が多く、無料だから受診するという考え方をする人は多くないと考えている。

②仕分人の 評価結果	A	B	C	D	E
	不要	民間	国・県・広域	鎌倉市 (要改善)	鎌倉市 (現行どおり)
	1票	0票	0票	4票	0票

※仕分人(5人)の評価が同数の場合、コーディネーターが1票入れ仕分結果となります。

③仕分人の仕分結果についてのコメント

◇医療費の助成については、所得制限が必要である。(高額所得者に対する補助の必要性について)
 ◇所得制限のあり方など、制度設計に関する検討が不十分な印象があった。
 ◇本制度について、経済支援対策から子育て支援対策に目的が変わってきている。子育て支援対策は、他の施策で実施すべきではないか。
 ◇医療費の助成制度は市町村が独自の政策として、様々な形で助成している実態がある。自治体間でのサービス合戦になってしまうなど、制度の格差について考える必要がある。
 ◇過度の助成制度は、気軽に受診するコンビニ受診の助長や財政負担の増加につながる。

以上の仕分結果等を踏まえて、あなたのお考えを伺います。

当該事業は… (※)	1	2	3	4	5	6
	不要(廃止) である	民間で 実施する	国・県・広域 で実施する	鎌倉市で 実施するが 要改善	鎌倉市で 現行通り 実施する	わからない

※判定結果は、別紙回答票に記入してください。(提出は、回答票のみです)

①議論内容

<仕分人>
 ○複数の病院による輪番方式と単独の病院による単独方式のコストが単価ベースで約10倍も違っているのはなぜか。
 ○同様の業務を行っているのに、10倍ものコスト差が生じるのが理解できない。
 ○救急搬送された患者さんの受入件数など、実績に従って経費を決める方法もあるのではないか。
 ○救急医療のための医療機関の迅速対応は、市民の安心安全につながるので留意する必要がある。
 ○隣接する市と協力をして、広域連携も考えてほしい。

<鎌倉市>
 ●単価の違いは、複数の病院による輪番方式と単独の病院による単独方式の導入時期が異なることによる。
 ●輪番方式、単独方式ともに二次救急医療に対応するために必要な経費の単価だと思っている。
 ●広域連携は、行政分野でのブロック圏もあるので、簡単にはいかないが、重要なことだと考える。

②仕分人の 評価結果	A	B	C	D	E
	不要	民間	国・県・広域	鎌倉市 (要改善)	鎌倉市 (現行どおり)
	0票	0票	0票	5票	0票

※仕分人(5人)の評価が同数の場合、コーディネーターが1票入れ仕分結果となります。

③仕分人の仕分結果についてのコメント

◇休日、夜間における救急医療体制を確保するために病院へ業務を委託しているが、複数の病院による輪番方式と単独の病院による単独方式で委託金額の差があるので検討する必要がある。
 ◇医療機関が対応した患者に係るコストの内容などを精査すれば、コスト削減が図れるのではないか。
 ◇救急医療が必要な時に、確実に病院に運ばれ、待ち時間がどのようになっているかなどの実績を調査して、輪番方式、単独方式の価格の見直しや受入体制を考えてほしい。
 ◇(重症度に応じた)初期・二次・三次の救急医療の連携、あるいは地域的連携も考える必要がある。

以上の仕分結果等を踏まえて、あなたのお考えを伺います。

当該事業は… (※)	1	2	3	4	5	6
	不要(廃止) である	民間で 実施する	国・県・広域 で実施する	鎌倉市で 実施するが 要改善	鎌倉市で 現行通り 実施する	わからない

※判定結果は、別紙回答票に記入してください。(提出は、回答票のみです)

事業番号	3-3	事業名	キット健康診査事業	事業仕分け 当日の資料 該当ページ	56
------	-----	-----	-----------	-------------------------	----

①議論内容	<p><仕分人> ○この事業を始めたきっかけは何か。 ○健康は自分自身のことなので、この健康診査に要する経費の2500円に対して、全額自己負担でもいいと思うが、なぜ、自己負担額を1000円としたのか。 ○自治体でこの事業を実施する必要性は何か。 ○事業を開始してから5年目になり、生活習慣病の傾向なども把握されてきている。この分析に基づき新たな施策にシフトしていくことも考えなければならない。 ○受診者が増えると事業費も膨らむので、自己負担額はしっかりと考えなければならない。また、この事業の成果目標として受診率20%があるが、その先のプランがはっきりしていない。</p> <p><鎌倉市> ●この健康診査を始めたきっかけは、以前に実施した意識調査により、忙しくて健康診査に行けないという20代、30代の若年層にも受け入れやすい、郵送による健康診査を取り入れたことにある。 ●周辺自治体も含め、健康診断の自己負担率は、健康診断単価の3割程度としている。 ●生活習慣病が若年化してきている。自分の生活習慣を早期に見直し、生活習慣病にならないような身体をつくるためのひとつの方法だと考えている。また、医療費の抑制にもつなげたい。 ●現在の保健指導のように継続した支援のプログラムを策定したり、インターネットを活用した健康支援ツールのようなシステムの導入などを検討していきたい。</p>				
-------	---	--	--	--	--

②仕分人の 評価結果	A	B	C	D	E
	不要	民間	国・県・広域	鎌倉市 (要改善)	鎌倉市 (現行どおり)
	1票	0票	0票	3票	1票

※仕分人(5人)の評価が同数の場合、コーディネーターが1票入れ仕分結果となります。

③仕分人の仕分結果についてのコメント

- ◇自己負担額の増額を含めて、今後の事業をどうしていくか明らかにしたうえで、現状での事業の時限を定めるべきである。
- ◇これまでの分析結果を踏まえ、対策の対象を絞り込み、より効果的・効率的な事業とすべきである。また、結果を踏まえ、次の対策を早急に考える必要がある。
- ◇考え方、取組は評価できる。対象とする市民を絞り込むことにより効率性の向上を目指すべきである。
- ◇自己負担もあり、費用を抑えるように設計されており、良い事業だと感じる。成果として医療費の削減につながったか検証する必要がある。

以上の仕分結果等を踏まえて、あなたのお考えを伺います。

当該事業は… (※)	1	2	3	4	5	6
	不要(廃止)である	民間で実施する	国・県・広域で実施する	鎌倉市で実施するが要改善	鎌倉市で現行通り実施する	わからない

※判定結果は、別紙回答票に記入してください。(提出は、回答票のみです)

①議論内容

<仕分人>
 ○この事業で行う連携とは。連携によってどのような効果があるのか。
 ○市内にはNPOなど多くの食育グループがあり、活動していると思うが、なぜ、鎌倉食育クラブ員の養成について、市が実施しているのか。なぜリーダーを作らなければならないのか。
 ○食育基本法ができて、国からは食育推進計画を作れと指導されるからやっているように見えてしまう。
 ○食育関連は、健康づくりとして、厚生労働省関係が実施している。また、教育分野では、文部科学省関係が似たようなことを実施している。省庁は自由に言うので、全てを受けるかどうか、市の方針が大切なのではないか。

<鎌倉市>
 ●鎌倉市には、食についての活動をしている個人、団体が多く存在している。これら個々で活動している団体などの更なる活性化を図れるような連携体制(ネットワーク)の確立を目指していく。
 ●市内全域でのネットワーク化を図るための人材育成として、クラブ員の養成を実施している。また、地域食育のリーダー的な存在となり、連携体制を拡充できたらと考えている。
 ●食育推進計画には様々なものが含まれている。クラブ員の養成は、広く団体を巻き込んだ形でネットワークを確立したいと考えている。市として、なくてはならないと考えている。
 ●食に対して興味や理解をもってもらうことが大切であり、このことに対して今は人材の育成期として取り組んでいる。

②仕分人の 評価結果	A	B	C	D	E
	不要	民間	国・県・広域	鎌倉市 (要改善)	鎌倉市 (現行どおり)
	3票	2票	0票	0票	0票

※仕分人(5人)の評価が同数の場合、コーディネーターが1票入れ仕分結果となります。

③仕分人の仕分結果についてのコメント

◇食育はもちろん必要であるが、市内でNPO等が自発的に、活発的に活動している中、食育クラブ員の養成を主体とした事業を鎌倉市として実施すべきかは疑問である。
 ◇調査で実施予定のアンケート項目も本日の議論を踏まえて工夫すべきである。食育全体の見直しが必要である。
 ◇今のやり方では不要である。食育事業を実施するにあたって、効果的な事業の実施方法など、根本的に見直す必要がある。鎌倉市としての食育の目的が不明確である。

以上の仕分結果等を踏まえて、あなたのお考えを伺います。

当該事業は… (※)	1	2	3	4	5	6
	不要(廃止) である	民間で 実施する	国・県・広域 で実施する	鎌倉市で 実施するが 要改善	鎌倉市で 現行通り 実施する	わからない

※判定結果は、別紙回答票に記入してください。(提出は、回答票のみです)

事業番号	3-5	事業名	高齢者割引乗車証等購入費補助金	事業仕分け 当日の資料 該当ページ	60
------	-----	-----	-----------------	-------------------------	----

①議論内容	<p><仕分人> ○事業の目的はひきこもり防止とあるが、この事業をすることでどれだけの効果(ひきこもりの防止、要介護状態への移行阻止等)が出ているのか。外出目的がある人は、本補助金の有無に関わらず外出するのではないか。 ○ひきこもり防止ではなく、外出目的を作る施策、外に出てもらう事で経済効果を生むという施策を考えるべきではないか。 ○総合的な施策の優先順位がつけづらい。</p> <p><鎌倉市> ●事業効果を定量的に示せる数値は持っていない。 ●元気老人対策は様々な施策を展開しており、高齢者割引乗車証等購入費補助金は75歳以上からであるが、その他の事業では65歳以上から対象としているものもある。</p>				
-------	--	--	--	--	--

②仕分人の評価結果	A 不要 3票	B 民間 0票	C 国・県・広域 0票	D 鎌倉市 (要改善) 1票	E 鎌倉市 (現行どおり) 1票
※仕分人(5人)の評価が同数の場合、コーディネーターが1票入れ仕分結果となります。					

③仕分人の仕分結果についてのコメント

◇事業(補助)の範囲について見直す必要がある。
◇外出目的を作る施策にシフトすべきである。
◇一度廃止して、高齢者施策全体の中で事業を考えるべきである。
◇経済効果の創出を考えたくうえで拡充するべきである。
◇バス会社との交渉を進め、補助を出すならもっと使いやすいようにする必要がある。
◇年齢を引き下げていく方向で検討すべきである。

以上の仕分結果等を踏まえて、あなたのお考えを伺います。

当該事業は… (※)	1	2	3	4	5	6
	不要(廃止) である	民間で 実施する	国・県・広域 で実施する	鎌倉市で 実施するが 要改善	鎌倉市で 現行通り 実施する	わからない

※判定結果は、別紙回答票に記入してください。(提出は、回答票のみです)

事業番号	3-6	事業名	鎌倉市シルバー人材センター運営費補助金	事業仕分け 当日の資料 該当ページ	62
------	-----	-----	---------------------	-------------------------	----

①議論内容

<仕分人>
 ○これまで仕事をしていた人の団体に、これだけの補助金を支出する必要があるのか。
 ○鎌倉市として、補助金を支出している立場から、シルバー人材センターの経営努力（補助金を減らすなど）を把握しているか。
 ○市として、補助金を減らせるように働きかけを行っているのか。
 ○人件費補助ではなく、努力しても赤字になっている運営費の足りないところを補助すべきではないか。
 ○シルバー人材センターは民間企業と同じであり、経営責任を持って収支のバランスを自己管理させる必要がある。
 ○民間との事業の競合があるが、それには施設の無償供与等の間接的な民間競合も含まれる。

<鎌倉市>
 ●安定した事務局体制が会員の安定した就業機会の提供につながっている。
 ●補助金については、人件費総額から県費補助を除いた金額から、さらなる減額を始めている。

②仕分人の 評価結果	A	B	C	D	E
	不要 3票	民間 1票	国・県・広域 0票	鎌倉市 (要改善) 2票	鎌倉市 (現行どおり) 0票

※仕分人(5人)の評価が同数の場合、コーディネーターが1票入れ仕分結果となります。

③仕分人の仕分結果についてのコメント

◇収入確保策、抜本的コスト削減策を段階的に講じながら、将来的には補助金0を目指すべきである。
 ◇シルバー人材センターとしての自立を目指すように市(補助者)として指導すべきである。
 ◇民間との競合、経営自己責任の観点から不要である。
 ◇700名に対し、5000万円もの補助金の支出は大きすぎる。

以上の仕分結果等を踏まえて、あなたのお考えを伺います。

当該事業は… (※)	1	2	3	4	5	6
	不要(廃止) である	民間で 実施する	国・県・広域 で実施する	鎌倉市で 実施するが 要改善	鎌倉市で 現行通り 実施する	わからない

※判定結果は、別紙回答票に記入してください。(提出は、回答票のみです)

事業番号	3-7	事業名	配食サービス事業	事業仕分け 当日の資料 該当ページ	64
------	-----	-----	----------	-------------------------	----

①議論内容	<p><仕分人> ○重要な事業であるが、利用対象者はこの事業の事を知っているのか。 ○利用料が1人あたり500円であるが、この金額の明確な根拠はあるのか。 ○高齢者のニーズが値段の問題か、量の問題か、回数の問題かを対象者を把握した上で分析しなければならない。 ○3社に当該事業を委託しているが、3社に委託する必要性は何か。</p> <p><鎌倉市> ●当該事業については、民生委員やケアマネージャーを通じて周知している。対象が何人いるかは把握していないが、今後把握する必要があると考えている。 ●利用料は他市の事例を参考に500円としている。 ●利用者が3社の中から、自身にあった会社を選ぶことが出来るようにしている。どの会社も減塩食などの高齢者に合った食事を供給できる。</p>				
-------	---	--	--	--	--

②仕分人の 評価結果	A	B	C	D	E
	不要 0票	民間 1票	国・県・広域 0票	鎌倉市 (要改善) 4票	鎌倉市 (現行どおり) 0票
※仕分人(5人)の評価が同数の場合、コーディネーターが1票入れ仕分結果となります。					

③仕分人の仕分結果についてのコメント

◇対象者への周知徹底がされておらず、周知方法・対象者の把握が必要である。
◇コストや対象者数を把握し、自己負担の水準や事業費の水準を決定すべきである。
◇契約方法を見直すべきである。
◇民間ができない部分(減塩食など)があるのなら、その部分は継続すべきであるが、本来は民間事業者任せべき事業である。
◇低い利用率では、政策目的が達していない事になる。

以上の仕分結果等を踏まえて、あなたのお考えを伺います。

当該事業は… (※)	1	2	3	4	5	6
	不要(廃止)である	民間で実施する	国・県・広域で実施する	鎌倉市で実施するが要改善	鎌倉市で現行通り実施する	わからない

※判定結果は、別紙回答票に記入してください。(提出は、回答票のみです)

事業番号	3-8	事業名	高齢者入浴助成事業	事業仕分け 当日の資料 該当ページ	66
------	-----	-----	-----------	-------------------------	----

①議論内容	<p><仕分人></p> <ul style="list-style-type: none"> ○地域間格差があるが、これをどのように解消するのか。 ○特定地域の人への偏った楽しみを全市的に支える合理的な理由があるのか。 ○外に出て楽しむという政策目的の中で、風呂に係る施策(「高齢者入浴助成事業」及び「デイ銭湯事業」)が高齢者を元気にする施策全体の10%を占めることは妥当か。 ○当該事業による元気老人対策の効果を説明する必要がある。 ○元気老人対策事業の全体像と、その中に占める本事業の意義・位置付けを明確にする必要がある <p><鎌倉市></p> <ul style="list-style-type: none"> ●銭湯に立ち寄ってからそれぞれの地域に帰ってもらうような工夫が必要である。 ●銭湯によるリラクゼーション効果を期待している。その上で、介護保険に移行する時期をできるだけ遅くできるようにしている。 ●老人福祉センターに要する経費が1億7000万円に対し、高齢者入浴助成事業・デイ銭湯事業を合わせての3500万円の経費は妥当である。 ●高齢者の生きがい対策、元気老人対策として、当該事業は必要な事業である。 ●浴場事業者の補助事業ではない。
-------	--

②仕分人の 評価結果	A	B	C	D	E
	不要 4票	民間 0票	国・県・広域 0票	鎌倉市 (要改善) 1票	鎌倉市 (現行どおり) 0票
※仕分人(5人)の評価が同数の場合、コーディネーターが1票入れ仕分結果となります。					

③仕分人の仕分結果についてのコメント

◇一旦廃止すべきである
 ◇政策の目的を明らかにした上で、事業の位置付けを考えなおす必要がある。
 ◇地域間のサービスの格差は改善が必要である。
 ◇低い利用率の改善の見込みがない。
 ◇政策目的達成の有効な手段とは言えない。
 ◇個人のリラクゼーションのために助成する必要はない。

以上の仕分結果等を踏まえて、あなたのお考えを伺います。

当該事業は… (※)	1	2	3	4	5	6
	不要(廃止) である	民間で 実施する	国・県・広域 で実施する	鎌倉市で 実施するが 要改善	鎌倉市で 現行通り 実施する	わからない

※判定結果は、別紙回答票に記入してください。(提出は、回答票のみです)

①議論内容

<仕分人>
 ○他の施設で実施する事を検討しないのか。
 ○デイ銭湯事業を福祉の施策として実施する位置付けが不明である。
 ○入浴は否定しないが、鎌倉市全体でどのくらいの規模が必要かが明確ではない。

<鎌倉市>
 ●当該事業は、入浴による効果を望んでいるものである。
 ●実利用者583人に対し、1760万円を要している。
 ●高齢者の生きがい対策、元気老人対策として、当該事業は必要な事業である。
 ●浴場事業者の補助事業ではない。

②仕分人の 評価結果	A	B	C	D	E
	不要 5票	民間 0票	国・県・広域 0票	鎌倉市 (要改善) 0票	鎌倉市 (現行どおり) 0票

※仕分人(5人)の評価が同数の場合、コーディネーターが1票入れ仕分結果となります。

③仕分人の仕分結果についてのコメント

◇一旦廃止すべきである。
 ◇政策の目的を明らかにした上で、事業の位置付けを考えなおす必要がある。
 ◇他のメニューで補われているものであり、他の施設で実施されることにより、より大きな効果が期待される。
 ◇高いコストをかけている割に参加率70~80%は疑問であり、政策目的達成の有効な手段とは言えない。
 ◇同じ事業効果を望むのであれば、福祉関係の施策を検討する必要がある。

以上の仕分結果等を踏まえて、あなたのお考えを伺います。

当該事業は… (※)	1	2	3	4	5	6
	不要(廃止) である	民間で 実施する	国・県・広域 で実施する	鎌倉市で 実施するが 要改善	鎌倉市で 現行通り 実施する	わからない

※判定結果は、別紙回答票に記入してください。(提出は、回答票のみです)

事業番号	3-10	事業名	公衆浴場設備整備費補助金	事業仕分け 当日の資料 該当ページ	70
------	------	-----	--------------	-------------------------	----

①議論内容	<p><仕分人> ○自律的な経営はできないのか。 ○当該補助金は、風呂を有しない1.6%の市民のために必要な事業ではないのか。 ○高齢者入浴助成事業及びデイ銭湯事業と一体となって捉えているのか。 ○必要な補助の見極めは行っているのか。 ○自助努力にも限界があり、市として風呂施策をどのように展開するか明確にする必要がある。</p> <p><鎌倉市> ●銭湯は社会的インフラとして必要なものであるとともに、今日ではコミュニティーのような存在でもあり、必要な存在である。 ●お風呂は生活に密着したものであり、お風呂の空白地帯を防ぐ必要がある。 ●行政は、浴場が市民の健康増進や相互交流の場として形成されていることも踏まえ、複合的に浴場の確保対策を行う必要がある。</p>				
-------	---	--	--	--	--

②仕分人の 評価結果	A	B	C	D	E
	不要	民間	国・県・広域	鎌倉市 (要改善)	鎌倉市 (現行どおり)
	0票	1票	0票	3票	1票
※仕分人(5人)の評価が同数の場合、コーディネーターが1票入れ仕分結果となります。					

③仕分人の仕分結果についてのコメント

◇公衆浴場のネットワークを確保するためには、他事業の方向性を踏まえた対応が必要である。
◇将来の公衆浴場のあり方を描いた上で、市民の入浴機会を確保すべきである。
◇単純な補助金として支出するのではなく、他の目的が必要である。
◇家にお風呂がない市民へのサービスとして、明確な政策目的が必要である。
◇自助努力を促す必要がある。

以上の仕分結果等を踏まえて、あなたのお考えを伺います。

当該事業は… (※)	1	2	3	4	5	6
	不要(廃止) である	民間で 実施する	国・県・広域 で実施する	鎌倉市で 実施するが 要改善	鎌倉市で 現行通り 実施する	わからない

※判定結果は、別紙回答票に記入してください。(提出は、回答票のみです)

問合せ先: 〒248-8686

鎌倉市御成町18番10号

鎌倉市経営企画部経営企画課

経営企画担当

TEL: 0467(23)3000 内線2214、2215、2646

FAX: 0467(23)8700(代表)

MAIL: kikaku@city.kamakura.kanagawa.jp

平成22年度鎌倉市民意識調査 【事業仕分け結果に対するアンケート】 回答票

※この回答票に記入いただき、同封の返信用封筒に入れて、投函してください。

◆以下の質問に対し、該当する番号に○をつけてください。

① あなたの性別はどれにあてはまりますか。

1 男	2 女
-----	-----

② あなたの年齢はどれにあてはまりますか。

1 18～19歳	2 20～29歳	3 30～39歳	4 40～49歳
5 50～59歳	6 60～64歳	7 65～74歳	8 75歳以上

③ あなたの家族構成はどれにあてはまりますか。

1 単身（1人暮らし）	2 夫婦のみ（あなたと配偶者のみ）
3 親と子の世帯（5歳以下の子どもがいる）	4 親と子の世帯（6歳以上18歳以下の子どもがいる）
5 親と子の世帯（18歳以下の子どもはいない）	6 三世帯世帯
7 その他（具体的に)

④ あなたのご職業はどれにあてはまりますか。

1 会社員	2 自営業	3 自由業	4 パート・アルバイト
5 主夫・主婦	6 学生	7 無職	8 公務員
9 その他（具体的に)		

⑤ あなたのお住まいの地域はどれにあてはまりますか。

1 鎌倉地域	2 腰越地域	3 深沢地域	4 大船地域	5 玉縄地域
十二所	腰越	梶原	山ノ内	台一丁目
浄明寺	西鎌倉	寺分	台	岡本
二階堂	七里ガ浜	山崎	台二～五丁目	玉縄
西御門	七里ガ浜東	上町屋	小袋谷	植木
雪ノ下	津	手広	大船	城廻
扇ガ谷	津西	笛田	高野	関谷
小町		常盤	岩瀬	
大町		鎌倉山	今泉	
材木座			今泉台	
由比ガ浜				
御成町				
笹目町				
佐助				
長谷				
極楽寺				
稲村ガ崎				
坂ノ下				

次面より調査が始まります。ご協力お願い申し上げます。

◆以下の各事業について、あなたのお考えに合致する番号に○をつけてください。

該当 ページ	番号	事業名	あなたのお考え					
			不要 (廃止) である	民間で 実施する	国・県・広域 で実施する	鎌倉市で 実施するが 要改善	鎌倉市で 現行通り 実施する	わからない
1	1-1-ア	市政功労者表彰・頌徳会・名誉市民事業 (新春のつどい)	1	2	3	4	5	6
2	1-1-イ	市政功労者表彰・頌徳会・名誉市民事業 (頌徳会)	1	2	3	4	5	6
3	1-1-ウ	市政功労者表彰・頌徳会・名誉市民事業 (市政功労者表彰・名誉市民)	1	2	3	4	5	6
4	1-2	こども安全パトロール	1	2	3	4	5	6
5	1-3-ア	子ども会館の運営 (子ども会館)	1	2	3	4	5	6
6	1-3-イ	子ども会館の運営 (子どもの家)	1	2	3	4	5	6
7	1-4	成人のつどい事業	1	2	3	4	5	6
8	1-5	自主防災組織活動育成費補助金	1	2	3	4	5	6
9	1-6	防犯アドバイザー事業	1	2	3	4	5	6
10	1-7	教職員福利厚生事業委託料	1	2	3	4	5	6
11	1-8	学校技能員非常勤嘱託員	1	2	3	4	5	6
12	1-9	小学校警備委託業務	1	2	3	4	5	6
13	1-10	学校施設アラーム等警備業務委託	1	2	3	4	5	6
14	1-11	学校施設管理業務委託	1	2	3	4	5	6
15	2-1	生ごみ処理機購入費補助金	1	2	3	4	5	6
16	2-2	深夜花火巡回警備業務	1	2	3	4	5	6
17	2-3	再生利用施設啓発事業	1	2	3	4	5	6

該当 ページ	番号	事業名	あなたのお考え					
			不要 （廃止） である	民間で 実施する	国・県・広域 で実施する	鎌倉市で 実施するが 要改善	鎌倉市で 現行通り 実施する	わからない
18	2-4	緑化啓発に関する業務委託	1	2	3	4	5	6
19	2-5	観光振興支援事業	1	2	3	4	5	6
20	2-6	鎌倉青果地方卸売市場関係補助金	1	2	3	4	5	6
21	2-7	男女共同参画啓発事業及び女性センター運営事業	1	2	3	4	5	6
22	2-8	鎌倉市交通安全対策協議会補助金	1	2	3	4	5	6
23	2-9	パークアンドライド等実施PR委託	1	2	3	4	5	6
24	3-1	小児医療助成事業	1	2	3	4	5	6
25	3-2	二次救急医療確保対策事業	1	2	3	4	5	6
26	3-3	キット健康診査事業	1	2	3	4	5	6
27	3-4	食育事業	1	2	3	4	5	6
28	3-5	高齢者割引乗車証等購入費補助	1	2	3	4	5	6
29	3-6	鎌倉市シルバー人材センター運営費補助金	1	2	3	4	5	6
30	3-7	配食サービス事業	1	2	3	4	5	6
31	3-8	高齢者入浴助成事業	1	2	3	4	5	6
32	3-9	デイ銭湯事業	1	2	3	4	5	6
33	3-10	公衆浴場設備整備費補助金	1	2	3	4	5	6

平和都市宣言

われわれは、
日本国憲法を貫く平和精神に基いて、
核兵器の禁止と世界恒久平和の確立のために、
全世界の人々と相協力してその実現を期する。
多くの歴史的遺跡と文化的遺産を持つ鎌倉市は、
ここに永久に平和都市であることを宣言する。
昭和33年8月10日

鎌倉市

鎌倉市民憲章

制定 昭和48年11月3日

前文

鎌倉は、海と山の美しい自然環境とゆたかな歴史的遺産をもつ古都であり、わたくしたち市民のふるさとです。すでに平和都市であることを宣言したわたくしたちは、平和を信条とし、世界の国々との友好に努めるとともに、わたくしたちの鎌倉がその風格を保ち、さらに高度の文化都市として発展することを願い、ここに市民憲章を定めます。

本文

- 1 わたくしたちは、お互いの友愛と連帯意識を深め、すすんで市政に参加し、住民自治を確立します。
- 1 わたくしたちは、健康でゆたかな市民生活をより向上させるため、教育・文化・福祉の充実に努めます。
- 1 わたくしたちは、鎌倉の歴史的遺産と自然及び生活環境を破壊から守り、責任をもってこれを後世に伝えます。
- 1 わたくしたちは、各地域それぞれの特性を生かし、調和と活力のあるまちづくりに努めます。
- 1 わたくしたちは、鎌倉が世界の鎌倉であることを誇りとし、訪れる人々に良識と善意をもって接します。

問合せ先：〒248-8686

鎌倉市御成町18番10号

鎌倉市経営企画部経営企画課

経営企画担当

TEL:0467(23)3000 内線2214、2215、2646

FAX:0467(23)8700(代表)

MAIL:kikaku@city.kamakura.kanagawa.jp